

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和3年度～令和7年度）
研究開発課題名	PI3K阻害剤のプロドラッグ化による新規肉腫治療薬開発に関する研究
代表機関名	がん研究会
研究開発代表者名	旦 慎吾

総合評価：良い

【評価コメント】

本研究は、臨床開発に進んだ化合物を起点としたリバーストランスレーショナル研究として、各種肉腫に対する PI3K 阻害剤の基盤的研究と臨床開発に資するプロドラッグの創出を目標に展開された。その結果、抗腫瘍作用における PI3K サブタイプの分子機構について一定の知見を得るとともに、最終開発化合物候補として良好な経口吸収性と体内動態を有するプロドラッグを創出するなど、着実な進展が認められた点が評価できる。一方で、開発中のプロドラッグが安全性の観点で先行開発品より優れているということの根拠は十分に示されておらず、また、rTR 研究として新たな創薬につなげるだけの十分な知見も創出されていないことから、さらなる研究の深化を望む。

今後、有効性と安全性をさらに向上させた薬剤開発を進めるとともに、企業による臨床開発へと発展することを期待する。

以上